

「大学・地域共創プラットフォーム香川」
令和4年度第5回地域活性化部会（Web 会議）議事概要

日 時：令和4年12月13日（火）10:00～10:35

出席者：別紙（部会資料「01.出席者名簿（R4第5回地域活性化部会）」）のとおり。

議題1 観光 WG 報告

※資料（P1）に基づき、幹事から観光 WG について報告。

議題2 地域 DX WG 報告

※資料（P2）に基づき、幹事及び香川大学・原委員から地域 DX WG について報告。

議題3 意見交換会（R4.11.7）報告 及び 議題4 部会構成員アンケート結果（参考）

※資料（P4）に基づき、幹事から部会構成員アンケート結果（参考）について報告した後、
資料（P3）に基づき、意見交換会（R4.11.7）について報告。

議題5 R5 年度事業計画（案）

※資料（P5）に基づき、幹事から R5 年度事業計画（案）について説明。

また、R5 年度予算計上予定額については、幹事に一任されることとなった。

（善通寺市・小河委員）

これまで参加するなかで感じたことは、県内大学、自治体、民間で何か事業をするのは珍しいことであり、学生が地元への愛着を持って参加できる体験的なことが出来ていないということも含め、善通寺市は空海が生まれた市ということで、来年、空海弘法大師ご生誕 1250 年という記念の年で様々なイベントなどを予定しているが、そのようなイベントに何らかの形で参加してもらうことで、普段はお遍路さんなんか関係ないという感じの若者も、そこで普段体験できないようなイベントに参加し、文化やお遍路を知り、もっと身近なものにしてもらったら、現在、特に香川県でも取り組んでいる世界遺産登録に向けての取組みの一つになるのではないかと思います、今回ご提案させていただいた。

それと、別に香川県の DX Lab でも善通寺市は色々積極的に参加しているが、例えばその中で本市が話をしているメタバースを使った、例えば、メタバースの空海 1250 生誕祭をするなど、若い人が面白いと思うようなことをぜひ話題として上げたいと思い、本市政策課の林係長に代わるので、引き続きお聞きいただけたらと思う。

（善通寺市政策課・林係長）

善通寺市では、現在、県のデジタル戦略課が担当している香川 DX Lab のなかで、メタバースを活用した関係人口を伸ばす取組みを他の市町とも連携して始めており、メタバースについてそんなに新しいことが出来ているわけではないが、例えば東京大学がメタバース工学部を創るような形で、場所や時間にとらわれず色々な人を集めて、本市であれば街づくりの担い手としていろんな

な方に集まっていたくということ、空海弘法大師の生誕 1250 年祭などをキーワードに、実際の善通寺市内外の皆さんにリアルにメタバースで集まっていたこうということを考えている。

本部会における関係人口の取り扱いや、仮想空間にまで手を出すかというようなアプローチの仕方の話は別途あると思うが、善通寺市ではメタバースを使った関係人口の取組みも進めているので、もし上手く本部会の活動と合わせていけるようであれば、せっかくなのでご活用いただけたらなと思っている。

(幹事)

関係人口の取組みのようなものは正解が多分ないと思うので、いろんな観点でやっているところはコラボしながら一緒に連携してやるというのは意味があると思う。

(香川大学・原委員)

空海弘法大師ご生誕 1250 年のイベントのたまかな日程を後で善通寺市に教えていただきたい。

(東かがわ市・有本委員代理)

本市においても地域創生課のなかに観光や中小企業の支援の担当があり、「大学・地域共創プラットフォーム香川」の取組みや地域活性化部会での協議結果など、関係部局への情報共有を行っている。先ほど名前が出たが、県にもデジタル戦略総室や観光振興課という部署があり、今年度、デジタル戦略総室から中小企業の DX 診断という形でいろいろお話をいただいている。今回ご説明いただいた内容の方向性はいいと思うが、県庁内での横の連携や情報共有はどのような形で行っているのか状況を教えていただきたいのと、大学・地域共創 PF と県の各担当課が同じようなことをしているのであれば、重複がないように、情報共有や意見の集約、県の担当課との連携が図れるようお願いしたい。

(幹事)

DX Lab でいろんな取組みをしたり、課題認識から掘り下げたり、意見交換をしているのは承知している。こちらの情報はデジタル戦略課には適宜話しており、DX Lab は市町が中心になって課題認識を掘り下げているということで、趣旨というか、やっていることは同じかもしれないが、今は中小企業家同友会に参画の企業の個別のところからスタートしており、取組みの細かいところは違いがあると思うが、それでもダブリがあるのであれば、それぞれ連携し合ってやっていく必要もあると思っており、そこはまたデジタル戦略課とももう一回話し合って、どういったことが出来るかは確認して、共有したいと思っている。

(幹事)

大きな流れとして、来年度の事業計画を総会としては出していかなければならない。今のところ総会は 3 月末を予定している。それまでに運営委員会を開く必要があるので、おそらく年明けになるが、総会までのタイミングで運営委員会を開くという流れになろうかと思っている。部会が必要があれば開催させていただくが、WG 等の取組みなどを適宜進めながら、情報共有をしながら、最後にあったが、それぞれの構成員が企画・提案する枠組みを活用していただくのはありと

思うし、疑問点や、誰かを紹介してほしいというのは、せっかくこういった関係性にあるので、それぞれ活発に行っていただいて構わないし、言いづらいことがあるのであれば、幹事を通していただいても何らか力になりたいと思っている。大きな流れとしてはそういうことになる。

(事務局)

数々の話がこの地域活性化部会で議論されていた。中身についても新しい取組みが出てきており、皆様のご意見もある程度まとまりつつあるので、R5 年度事業についても地域活性化部会としてしっかり取り組んでいただくようお願いしたい。

議題6 その他

※その他については、特になし。

以上